



テントをワンタッチで収納すると、こんなに薄くなる。しかも、この中にサオなどを収納することもできる。この薄さなら走行時の空気抵抗もほとんど気にならないだろう



キャリアが付いていれば取り付けはいたって簡単。もちろん、夏季のみ付けて、それ以外はしまっておくこともできる

いつでも、どこでも 車上泊

バカンス大国
イタリアで生まれた
アウトドア革命

夏の清流を10倍楽しむ
最強ウエポン日本に上陸!



留め具をはずして蓋を上押し上げるだけで、瞬時にテントの完成。しまうときは黄色いヒモを引っ張るだけ

カップルサイズ(大人2人)
130cm横×210cm縦×150cm高 展開時
ミディアムサイズ(大人2人、子供1人)
150cm横×210cm縦×150cm高 展開時
ファミリーサイズ(大人2人、子供2人)
160cm横×215cm縦×150cm高 展開時

簡単に説明すると、車の屋根に取り付ける全天候型テント。キャリアの上で簡単に取り付けられ、収納時は厚さ30cmとコンパクトながら、独自のダンパー

機構を採用することで、瞬時に150cmもの高さのテントが広がるのである。もちろん、収納する際もワンタッチ。

10cmあり、大人2名がラクラク寝られる。大きいのは大人2名と子ども2名のファミリー用で幅160cm、長さ215cm。キャリアさえ付いていれば、ほとんどの乗用車に取り付け可能だ。



最も小さいカップルサイズでも、身長181cmの記者が余裕を持って横になれる。さすがはイタリア製

日 本における労働は生活のため、と信じて疑われないが、ヨーロッパ各国では労働に対する認識が違う。彼らは「遊ぶ」ために働くのだ。土日、祝日とは別に、バカンスなる長期休暇(国にもよるが1カ月前後)を取ることで義務付けられているという。そのため、彼らの遊びは本物だ。夏のレジャーの王様、キャンプに当たって日本のわかキャンとはワケが違う。



朝、起きたら目の前を川が流れていた。釣り人にとつてこれほど目覚めのいい朝はないだろう。



「この場所、いいな」と思ったところで、すぐに寝られる。今日は西へ、明日は東へという放浪アユ釣りファンにとって、コロンプスは極上の宿になる

テントの設営や撤収の手間が省け、キャンプ場の予約なども必要なし。どこでも、いつでも気に入った場所で快適に寝られる。車中泊から車上泊へ。まさに「コロンプス」という名にふさわしいアウトドアの革命だ。

コロンプスの問合先
ZIFER日本総代理店: ジファージャパン

<http://www.ziferjapan.com>

テント内には付属品のキャタツを利用して入る